

ふわりの森 参加アーティスト

シムラユウスケ、佐藤 玲 (kaikaikiki)、トラフ建築設計事務所、足立喜一郎、植松球磨、はまぐちさくらこ、美島菊名、LOLAY、JULI BAKER、渡辺おさむ、NOMA、オダユウジ、jamesclar and more! 協力/カイカイキキ kaikaikiki.co.,LTD 《3rd anniversary 「ALIVE CITY」》 協力/3331 ARTS CHIYODA
シムラユウスケ (アーティスト、ふわりの森 総合ディレクター) × 中村政人 (アーティスト、3331 ARTS CHIYODA 統括ディレクター)

参加アーティストの現代アート作品がならぶ
アートカフェ

artcafe TOAST AND HONEY 予約可
TEL 0476-89-7479 千葉県成田市大竹295
【最寄駅】JR成田線 下総松崎駅 (改札より直進30秒)
【毎週末OPEN】金、土、日、祝日 11:00 - 18:00
1月1日,18日,19日,20日は正月休館 (CLOSE)



「アートカフェに行こう!」
NARITAの現代アートならここ!



店内には国内外のアーティストの作品やデザイン家具が並び、ファイヤークッキングをはじめとするアンティーク食器にT&Hのスペシャルティコーヒーの豊かな香りが広がる。和牛牛スジを煮込んだ濃厚ラグーソースのミラノ仕込み自家製手打ち生パスタもファンが多い1品。最新の現代アート、店内はどこを切り取ってもインスタ映え間違いなし! スパイスから作ったオリジナルカレーが新登場! アート、ランチ、フードも楽しもう!

www.fuwarinomoriart.jp

お年玉PRESENT

Produced by びーぽっぷ

CALENDAR ART 2019



×
FAIR

Fuwari no mori
International Artist In Residence

2019年 新春特別企画

「ふわりの森」と「ロク」がコラボ
アートカレンダーが完成!

artcafe TOAST AND HONEY
または成田近隣の
サポーター企業 (店舗) にて
2019年より 無料配布!!!
数量限定



カレンダー配布店や
過去の連載特集記事

詳しくはコチラ



NEXT! ロク 2月号予告
NARITA から繋がるアート! VOL.2
タイ・チェンマイのアートスペースへ!
成田空港から海外のアートを楽しもう!

AIR【JULI BAKER】
街に飛び出す壁画アート

2018

街にアートが誕生



「壁画プロジェクトを展開し、街中にアートを! バンコクからジュリベイカーが滞在し、話題の作品が誕生。農村部、街、家屋に観て回れる現代アートが生まれています。アート群を周遊できるインフラをこれから生み出していきます。」

GOAL START

2019-2020

世界の空港から繋がるアートエリアへ

ふわりの森を手がけるアーティスト
シムラユウスケ氏に
未来への抱負をうかがいました。

「これまでの活動を統括し、新たなフィールドへ。芸術祭の形式で空港圏初の国際展「ふわりの森 ART PARADE」を開催します。これまでの作品、新作を繋ぎオリンピックに合わせアートエリアを成田空港圏に開きます。故郷であり、世界への入口であるこの場所に世界中からアクセスできる場所へ。アートのある魅力ある場所に、故郷に残るルーツを守り進化していきます。2020年にも新たなスタート地点です。」

ふわりの森3周年
ALIVE CITY
シムラユウスケ
×
中村政人



国内外との連携



「3周年で中村政人さん (アーティスト、3331 アーツ千代田統括ディレクター) を迎えアートの可能性を対談。この地域でアートが広がっているのを体感してもらい、国内外のプロジェクトとも連携して発信しています。伝説のプログラムです。」

2017

アートエレベーター 誕生

「栄町と自身 (シムラユウスケ) がコラボレーションし、JR 安食駅のエレベーターをアート作品に。栄町の歴史や特産もモチーフに絵を製作しています。町の入口の駅から町につながるロードマップとしても。都内からもこのエレベーターを観に多くの人に来てくれています。」

パブリックアートを展開



エレベーターの中は子供たちが描いた夢の絵。必見!

シムラユウスケ

1981年生まれ、アーティスト。東京、ニューヨークを拠点に国内外での個展、アップルストアによる特集、吉田カバンや様々なメディアとのコラボなど注目を集める。2014年には海外に加え幼少期から育った国内 (成田市・栄町) に拠点をもち、成田国際空港を中心に広がる大自然をフィールドに空港圏初の現代アートの拠点「ふわりの森アートプロジェクト」をスタート。2020年 空港都市国際芸術祭「ふわりの森 ART PARADE」の総合ディレクターを務める。

2016

海外のアーティストが滞在



TOAST AND HONEY 前にて下総松崎のみなさんと

海外からのアーティストを招聘。タイからLOLAYをゲストに迎え、記憶美術館、屋外作品を展示。農村部を走るトラックも現代アートに。地域の過疎問題をアートで提示する。地域でアーティストとの活動が広がる。

AIR【LOLAY】
モンスター イン ザ ヴァレイ



※1 [アーティスト・イン・レジデンス (AIR) とは?] アーティストがある一定期間、自身のアトリエではなく地域や都市に滞在し作品の制作をおこなうプログラム。その地をリサーチし、制作、交流、発表を通じ創造活動を行う。招聘、公募など様々な形式がある。

2013-2014

閉校になる小学校の
記憶を美術館に

母校を記憶の美術館に



生徒数の減少により母校の栄町立酒直 (さかなお) 小学校が閉校。閉校になる最後の1年間、最終全校在校生 52 人と母校の139年の歴史をつなぐ「SAKANA0139 記憶美術館」をスタート。母校の歴史、校舎、記憶をアート作品にし保存して未来へ。10年後に集まれる場所を開いていく。



校舎が現代アートに



栄町でのアート
「記憶美術館」プロジェクトのスタート

アーティスト・イン・レジデンス



村上隆率いるカイカイキキから佐藤玲を迎え
壁画、記憶美術館を制作

AIRスタート!
【佐藤 玲 (kaikaikiki)】

成田空港圏初の現代アート拠点「ふわりの森」をスタート。ギャラリーを拠点に空港圏初のアーティスト・イン・レジデンス (※1) を展開。アーティストが滞在・制作・交流を行う。

アート拠点を下総松崎に構える



下総松崎地区がアートエリアになるスタート地点



ギャラリーでの個展
アーティストトーク



ギャラリーでの
プロジェクションマッピング

2015

アーティストが学校へ!
ARTIST IN SCHOOL

アーティスト×学校



アーティストが学校で特別授業を行う。子ども達とアート作品を制作する記憶美術館を展開。街にアート作品を残していく。町営プールを活用し、音とアートの「ドルフィンプール」(DAILY) が誕生。水に耳をつけるとイルカの音が聞こえ、耳を離すと聞こえなくなるアートプール。閉校になった酒直小学校の体育館には巨大な光の現代アートが生まれた。毎年夏には、酒直小学校でのアートキャンプも開催しアートが日常に。



2015AIR 足立喜一郎

アートとカフェのサードプレイス
TOAST AND HONEY

アートカフェ 誕生



建物は 20 年前の旧うらどん屋さんの店舗



店内にアート作品
アーティストトークなども開催

ふわりの森のアートカフェとして「アートとカフェのサードプレイス TOAST AND HONEY」をオープン。長く使われていなかった建物を再生しカフェへ。美術館のカフェのようにアートに触れられる場所は、プロジェクトの入口として毎週末オープン。